

(様式第1号)

会議録     会議要旨

会議の名称	令和2年第9回 芦屋市景観アドバイザー会議
日時	令和3年 2月18日(木) 午後1時30分～午後2時30分
場所	東館3階 中会議室
出席者	委員 岡 絵理子, 武田 重昭 欠席委員 小浦 久子, 花田 佳明, 小池 志保子 届出者 共同住宅(打出小槌町186番) 設計者 **氏 **氏
事務局	都市計画課 課長 白井 宏和, 係長 岡本 周三, 課員 桑原 絵理
会議の公開	<input type="checkbox"/> 公開 ----- <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 会議の冒頭に諮り, 出席者2人中2人の賛成多数により決定した。 [芦屋市情報公開条例第19条の規定により非公開・一部公開は出席者の3分の2以上の賛成が必要] <非公開・一部公開とした場合の理由> 審議の内容に個人情報等が含まれているため, 非公開とする。
傍聴者数	人(公開又は一部公開の場合に記入すること。)

1 会議次第

(1) 開会

(2) 議事

ア 景観地区内における大規模建築物等の景観協議について  
共同住宅(打出小槌町186番)

イ その他

(3) 閉会

2 提出資料

(1) 大規模建築物等景観協議届出書 図面一式

3 審議内容

(1) 共同住宅(打出小槌町186番)

令和3年2月8日付けで届出のあった建築計画について景観協議を行い, 主に下記の内容について景観アドバイザーから意見があった。

- ・ 建築物の南面ファサードについては, 前面道路から視認性が高いことを考慮し, 分節化や適切な植栽の配置等, 見えがかり上のボリューム感の軽減を図るよう工夫すること。
- ・ 植栽計画については, 鳴尾御影線のケヤキ並木と一体となり, 緑豊かな通り外観を演出できるように計画すること。また, 駐車場への乗り入れを設ける場合でも, 鳴尾御影線の街路樹の保存を基本として計画すること。
- ・ 隣接地への圧迫感軽減のため, 建築物を敷地内の南寄りに配置する場合においても, 植栽を計画地の南面に配置するなど, バランスの良い計画を検討すること。
- ・ 建築物に附属する駐車場, 駐輪場, ゴミ置き場, 設備等は通りから見えないような配置・規模とすることを基本とし, 植栽等による修景に努めること。